



団体交渉  
終了! ⑤

# 安定した運行を確保しよう

## 申23号・2017年度冬期に発生した問題に関する申し入れ

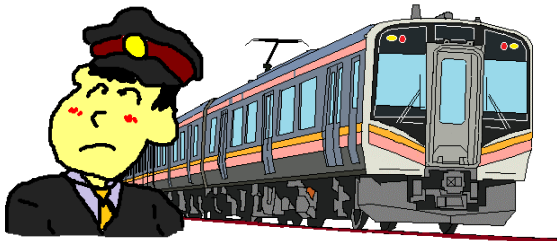
E129系の性能や構造に起因して冬期間に発生した事象の改善に向けて、これまで繰り返し団体交渉を行ってきましたが、改善に至らないものが多く残されています。

安全を確保し安定した輸送を実現するために車両の改善を重ねて求めるとともに、架線凍結対策など安定輸送の確保に必要な取組みの実施を求めました。

### E129系電車への車両設備対策に大きな進展はなし

E129系について、ディスクブレーキの凍結対策や、電気ブレーキNFBの運転台前面への移設を求めましたが、車両側への対策は実施しないとの回答を受けるにとどまりました。

- ディスクブレーキ凍結が発生した場合は、状況に応じて限流値増としたノッチ扱いを行う。留置箇所を工夫するなどの防止対策はとるが、車両側の対策について示せるものは無い。
- 電気ブレーキNFBの運転台前面への移設は費用がかかることもあり考えていない。乗務員用の椅子を高くすれば手は届くと聞いている。
- B編成へのミュージット設置は考えていない。一部の編成においてBCUの滑走制御、VVVF制御装置の滑走検知の設定プログラム改修を7月から試行し、状況を見て全編成に展開する。



### 信越本線・柏崎～長岡間の架線凍結対策を求める

信越本線長岡～柏崎駅間において架線凍結による列車遅延を防ぐために、始発列車である1321MをE129系2パン編成による運用とするとともに、カッター代行を運行するよう求めました。

- E129系の2パン編成は8編成あるが上越線、越後南線での運用を優先。将来的には2パン編成を別の所に入れることも考えられる。2パン編成を新たに作る予定はない。
- カッター代行についてはダイヤのスジを入れるのが非常に厳しい。良い時間帯がない。

<組合> 1321Mは学生も多く乗る列車だ。要員をつけてカッター代行を動かして欲しい

<支社> 雪予備のような形で毎日確保するのは現実としてできない。

<組合> あらかじめ柏崎～長岡間にカッター代行のスジを引くことはできるか？

<支社> 出来なくはないが、1321Mに先行する貨物列車の前走りとなり大分間隔が空く。貨物列車は足が長いことから、あまり早く出しても効果がない。